Panasonic

IC レコーダー
IC Recorder
取扱説明書
Operating Instructions

品番　RR-US620
RR-US520

このたびは、IC レコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き

上手に使って上手に節電

PRINTED WITH SOYINK™
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取説はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	RR-US620/RR-US520
販売店名	☎（　）ー		
お客様ご相談窓口	☎（　）ー		

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町１番４号
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. AVC Network Business Group
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

RQT6225-S F0102KB0

Panasonic　持込修理

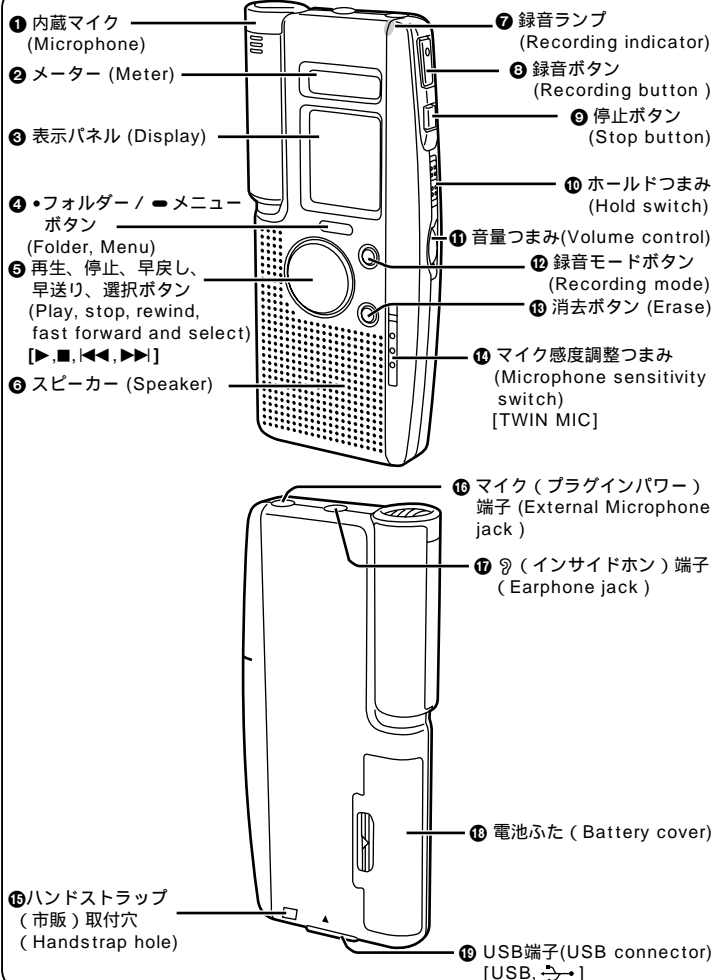
パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	RR-US620/RR-US520
保証期間	お買い上げ日から **本体１年間**
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）ー
※販売店	住所・氏名 電話（　）ー

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

各部のなまえ

主な仕様

電源　：DC 3.0 V　（単４形乾電池×２本使用）
実用最大出力：140 mW (JEITA)
周波数特性　：300 Hz～4300 Hz　（HQ モード）
SN 比　：38 dB（HQ モード）
出力端子
　インサイドホン:1.2 mW　16 Ω (M3 ジャック)
入力端子
　マイク　：0.56 mV (M3 ジャック、プラグインパワー対応)
スピーカー　：28 mm　丸形　8 Ω
最大外形寸法：48.6 (W) × 106.3 (H) × 15.0 (D) mm (JEITA)
本体寸法　：47.5 (W) × 105.0 (H) × 14.0 (D) mm
質量　：約 67 g（乾電池含む）
　　約 47 g（乾電池含まず）
使用温度範囲：0 ˚C～40 ˚C

電池持続時間 (JEITA)

電池（単４形・２本）	再生時	録音時
マンガン乾電池（付属）	約５時間	約 16 時間
パナソニックアルカリ乾電池（別売り）	約 16 時間	約 40 時間

お知らせ
- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- 時計精度は室温において月差約 60 秒です。

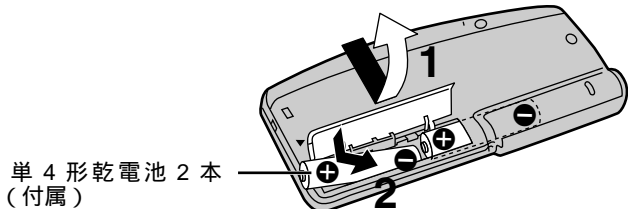
お願い 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

付属品の確認

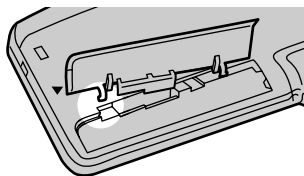
単４形乾電池　２本
CD-ROM (Voice Editor 2) ・・・・・・・・・品番 RFE0087
USBケーブル ・・・・・・・・・・・品番 K1HA08BD0002

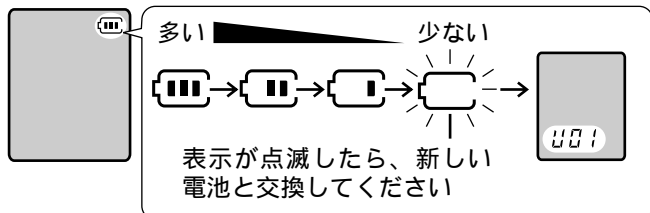
■ 付属品の買い替えは
サービスルートでお買い求めいただけます。
上記の品番で、お買い上げの販売店へご相談ください。

乾電池を入れる

■ 操作は正しく入れてから
- 電池を入れる途中で操作ボタンを押さないでください。
- 電池ふたが完全に閉まっていないと正しく動作しないことがあります。

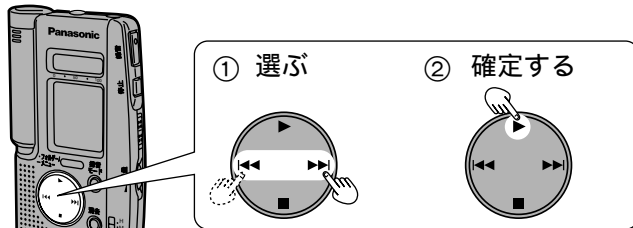
お知らせ
充電式電池をお使いの時には、Panasonicの充電式電池をおすすめします。尚、使用済みの電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。

電池を入れ、ふたを閉めると「年」表示が点滅しますので、時計を合わせてください。（☞右ページ「時計を合わせる」）
点滅しない場合は、電池をもう一度取り出し、⊕⊖を確かめて入れ直してください。

■ 電池ふたが外れたときは
ふたの凸部を本体の溝にはめ込む。

お知らせ
録音中に落下等の衝撃が加わったり、電池や電池ふたが外れると、録音中のデータが消えることがあります。

電池残量表示について

お知らせ
- 電池残量表示は、停止中には表示されません。
- 本機では、メモリー保護（時計情報等）のため、乾電池の容量がわずかに残った時点を寿命としています。
- 乾電池を交換するときは、30秒以内に行ってください。時計等の設定が保持されます。ただし、録音した内容は常に保持されます。

時計を合わせる

電池を入れると「年」表示（2002）が点滅しますので、下記の手順で時計を合わせてください。時計の精度には若干の誤差があるため、定期的な時刻補正をおすすめします。

1 10秒以内に
[⏮、⏭]を押して「年」を選ぶ

2 10秒以内に
[▶]を押して確定する
「月」表示が点滅します。

3 **イラスト内の①②の手順で「月」、「日」を選び、確定する**
“12H”が点滅します。

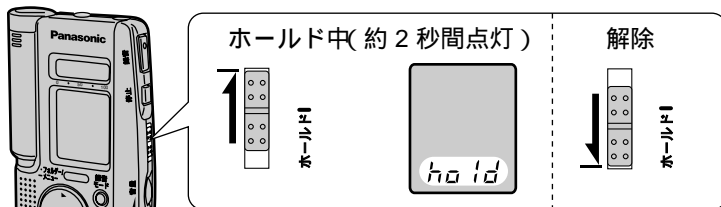
4 10秒以内に
[⏮、⏭]を押して12時間表示か24時間表示を選ぶ

5 10秒以内に
[▶]を押して確定する
時刻表示が点滅します。

6 **イラスト内の①②の手順で時刻を合わせ、確定する**
通常表示（コロンが点滅）

■ 時計を合わせ直すには
❶ 停止中に表示が変わるまで[**● フォルダー／ ━ メニュー**]を押し続ける
❷ 「年」が表示されるまで[**● フォルダー／ ━ メニュー**]をポンポン・・・と押す
❸ 上記１～６の手順で時計を合わせなおす

ホールド機能

ポケットやかばんに入れたときに起こる誤操作や、誤操作による乾電池の消耗を防ぎます。

停止中にホールドにすると、“hold”が約２秒間点灯後、全ての表示が消灯します。使用しないときはホールドにしておくことをおすすめします。（電池持続時間が長持ちします。）

各操作の前には、必ずホールドを解除してください。

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

内蔵マイクで録音する

用件は、内容に合わせ、4 つのフォルダーに分けて録音、管理できます。各フォルダーには最大 99 件まで用件を録音できます。また、新しい用件は、自動的にフォルダーの一番最後に録音されるので、すぐに録音が始められます。
大切な録音の前には失敗を防ぐために必ずためし録りをしてください。

■録音モードについて

録音モードによって、総録音時間と音質が異なります。

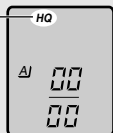
RR-US620

録音モード	総録音時間（分）
LP（長時間録音）	約 28 時間 30 分
SP（通常録音）	約 8 時間 50 分
HQ（高音質録音） お買い上げ時の設定	約 4 時間 25 分

RR-US520

録音モード	総録音時間（分）
LP（長時間録音）	約 14 時間 15 分
SP（通常録音）	約 4 時間 25 分
HQ（高音質録音） お買い上げ時の設定	約 2 時間 10 分

■録音モードを切り換えるには

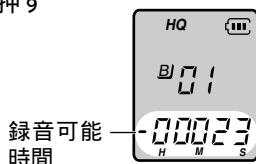
[録音モード]を押す

1 押して
録音するフォルダーを選ぶ
押すたびに
A→B→C→D

2 押して
録音を始める
録音ランプが点灯し、内蔵マイクから録音します。
録音中、メーターは録音レベルを示しています。

3 押して
録音を止める
録音を止めると、用件の情報が以下の順に表示されます。（そのあと通常表示に戻ります。）

録音した月日 → 録音した時刻 → 録音時間 → フォルダー内の総用件数

■録音可能時間を確認するには

録音中に[● フォルダー／ ━ メニュー]を押す
もう一度押すと、もとの表示に戻ります。

録音可能時間

録音可能時間がわずかになると、録音時間表示が自動的に上記のような表示に変わります。録音時間を確認するときは、**[● フォルダー／ ━ メニュー]**を押してください。（録音時間が約 3 秒間表示されます。）

■メーターについて

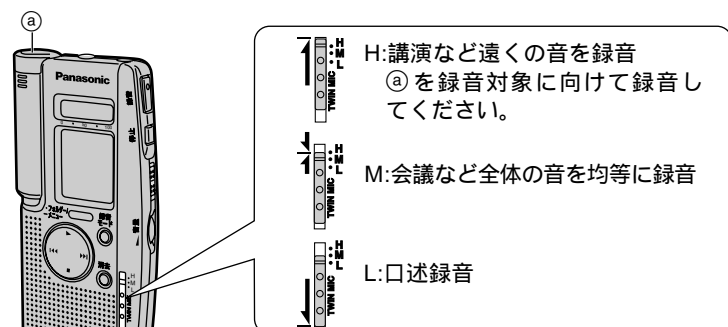
録音時 録音レベルを示しています。メーターがひんぱんに最大になるときや、あまり振れないときはマイク感度を切り換えてください。（☞下記「マイク感度を切り換える」）
停止時 どれくらい空き容量が残っているかを示しています。メーターは右から消灯し、空き容量がわずかになると点滅します。

マイク感度を切り換える

状況に合わせて切り換えることができます。
マイク（別売り）を接続している場合は、“ H ” と “ M ” は同等です。

H:講演など遠くの音を録音
ⓐ を録音対象に向けて録音してください。

M:会議など全体の音を均等に録音

L:口述録音

■“FULL”と表示されたときは

各フォルダー内の用件数、または総録音時間が最大に達しています。録音を続けたいときは、不要な用件を消去してください。（☞9 ページ「用件を消去する」）

■別売りのマイクを接続して録音するには

[マイク（プラグインパワー）]端子にマイクのプラグを差し込む。
内蔵マイクは自動的に切れます。プラグインパワータイプのマイクを使用してください。
プラグタイプ：モノラルミニ(M3)
（推奨品番；RP-VC150）

から録音を防ぐ（VOS 機能）

デジタル VOS 機能(Voice Operation System)を使うと、無音のときに録音を自動的に一時停止するので、無駄な録音を防ぐことができます。マイク感度が L 側のときに働きやすくなります。

1 停止中に表示が変わるまで
[● フォルダー／ ━ メニュー]を押し続ける

2 10 秒以内に
“ ((◖ ” が表示されるまで[● フォルダー／ ━ メニュー]をポンポン…と押す

3 10 秒以内に
[▶▶|]を押して
“ On ” を選ぶ

4 10 秒以内に
[▶]を押して確定する
録音中に一時停止すると、“ ((◖ ”が点滅します。

VOS 機能を解除するには
3 で[|◀◀]を押して“OFF”を選び、**[▶]**を押して確定する

再生する

録音したばかりの用件を聞くときは、手順 3 から操作してください。

ひとつの用件の再生が終わると、次の用件の番号を表示して停止します。

■ **再生を途中で停止するには**
[停止]または[■]を押す
[▶]を押すと、止めた位置から再生します。

■ **再生残時間を確認するには**
再生中に[● フォルダー／ ━ メニュー]を押す
もう一度押すと、もとの表示に戻ります。

再生残時間

■ **再生中に別の用件に進むには**
再生中に[|◀◀、▶▶|]をポンと押す
再生開始から 2 秒以上経過して[|◀◀]を 1 回押した場合は、再生中の用件の始めに戻ります。前の用件に戻りたいときは続けて 2 回押してください。

■ **早送り、早戻しする**
再生中に[|◀◀、▶▶|]を押し続ける
フォルダー内の用件を飛び越して早送り、早戻しできます。

お知らせ

早送り・早戻し後の再生では、音量が変化することがあります。

■ **各用件の初めの部分をひととおり聞くには（イントロスキャン再生）**
フォルダー内の最初の用件から最後の用件まで始めの約 5 秒間だけを再生します。

❶ **[● フォルダー／ ━ メニュー]を押してフォルダーを選ぶ**
❷ **停止中に[▶]を押し続ける**

聞きたい用件が見つかったところで[▶]を押すと、その用件を続けて聞くことができます。

■ **インサイドホン（別売り）で聞くには**

プラグタイプ：モノラルミニ (M3)
(推奨品番；RP-HE130)

インサイドホンで聞いているときは、スピーカーから音は出ません。

お願い

インサイドホンのコードを本体に巻き付けるときは、たるみを持たせてゆるく巻いてください。

再生速度を変えるには

再生速度は 3 段階に調節することができます。（お買い上げ時は、通常速度に設定されています。）

■ **再生速度を通常に戻すには**
停止中に**[停止]**または**[■]**を約 3 秒間押し続ける

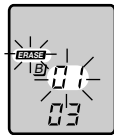
操作確認音について

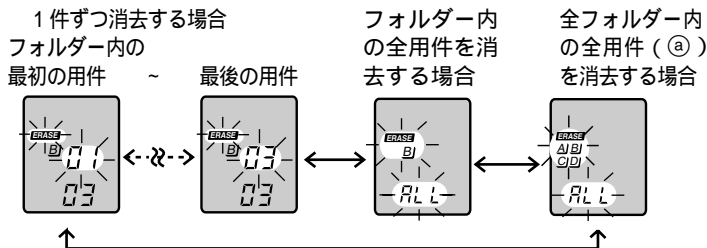
用件を編集する

用件を消去する

一件ずつ、または全用件を一度に消去することができます。消去された用件をもとに戻すことはできませんので、ご注意ください。

1 [● フォルダー／ ー メニュー]を押してフォルダーを選ぶ

2 [消去]を約 2 秒間押し続けて
“ERASE”を表示させる

3 10秒以内に [|◀◀、▶▶|]を押して、消去内容を選ぶ
表示は次のように変わります。

■1件ずつ消去する場合　フォルダー内の最初の用件 ～ 最後の用件
■フォルダー内の全用件を消去する場合
■全フォルダー内の全用件（ⓐ）を消去する場合

4 10秒以内に [消去]を押す

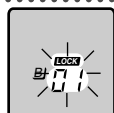
1 件ずつ消去した場合、消去した用件以降の用件番号は 1 ずつ減ります。

途中で止めるには
手順 4 の前に**[停止]**または**[■]**を押す

お知らせ
- 用件が入っていないフォルダーを選ぶと、2 で“ERASE”を表示させることができません。
- ロックをかけた用件は消去できません。消去する場合は、ロックを解除してください。（☞下記「用件をロックする」）
- 録音、消去を繰り返すと、録音可能時間が短くなることがあります。そのときは、全ての用件のロックを解除（☞下記「用件をロックする」）してから全フォルダー消去（手順 3、ⓐ）で、もとに戻ります。

用件をロックする

1 [● フォルダー／ ー メニュー]を押してフォルダーを選ぶ

2 “LOCK”が点滅するまで
[● フォルダー／ ー メニュー]を押し続ける

3 10秒以内に [|◀◀、▶▶|]を押して用件を選ぶ

4 10秒以内に [▶]を押して確定する

途中で止めるには
手順 4 の前に**[停止]**または**[■]**を押す

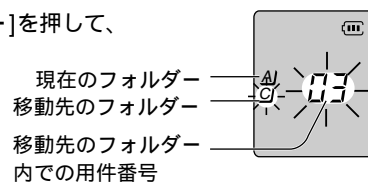
■ロックを解除するには
上記と同様の手順で、“LOCK”を消す

用件を移動する

内容に合わせて用件を整理することができます。

1 移動したい用件を再生中に、表示が点滅するまで[● フォルダー／ ー メニュー]を押し続ける

2 [● フォルダー／ ー メニュー]を押して、
移動先のフォルダーを選ぶ
押すたびに移動先のフォルダーが変わります。

現在のフォルダー
移動先のフォルダー
移動先のフォルダー内での用件番号

3 10秒以内に [▶]を押して確定する

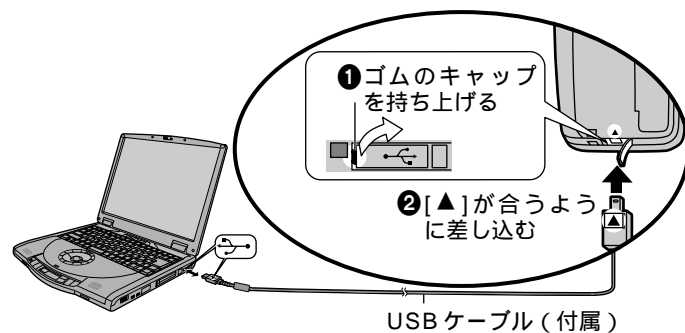
途中で止めるには
3 の前に**[停止]**または**[■]**を押す

お知らせ
すでに 99 件の用件が録音されているフォルダーには、用件を移動することはできません。

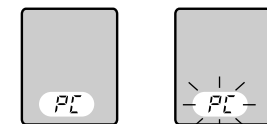
パソコンと接続して使う

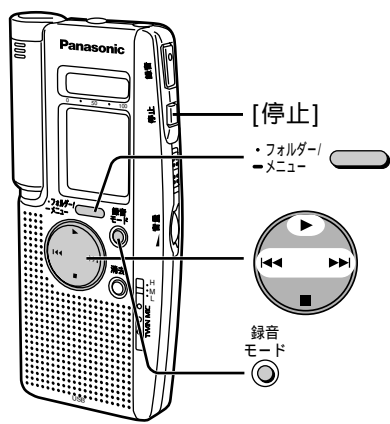
本機の USB 端子にパソコンを接続すると、以下のことが可能です。
- 用件のバックアップをとる
- パソコン上で用件を編集する

1 付属 CD-ROM 内の「Voice Editor 2」をインストールする
インストールについての詳細は、別冊のインストールガイド、操作については付属 CD-ROM 内の PDF またはオンラインヘルプをご覧ください。

2 付属 USB ケーブルで本機とパソコンを接続する

USB ケーブル（付属）

接続すると“PC”が表示され、データ転送中は点滅します。
（データ転送中は絶対に USB ケーブルを抜かないでください。）

（接続時）（データ転送中）

お知らせ
- USB ハブおよび USB 延長ケーブル経由で接続した場合は正しく動作しないことがあります。
- USB ポートがパソコンに複数ある場合は、ルートハブ対応の端子に接続してください。（ルートハブ対応の端子はパソコン付属の取扱説明書をご覧ください。）
- パソコンと接続している間は本機を操作することはできません。
- 必ず付属の USB ケーブルを使用してください。

タイマーを使う

1 [● フォルダー／ ━ メニュー]を押してフォルダーを選ぶ

2 タイマー録音の場合

[録音モード]を押して録音モードを選ぶ

タイマー再生の場合

[|◀◀、▶▶|]を押して用件を選ぶ

3 表示が変わるまで[● フォルダー／ ━ メニュー]を押し続ける

4 10秒以内に [● フォルダー／ ━ メニュー]をポンポンと押し、"REC◷"(タイマー録音)、"PLAY◷"(タイマー再生) を表示させる

5 10秒以内に [▶▶|]を押して "On" を選ぶ

6 10秒以内に [▶]を押して確定する

開始時刻が点滅します。

7 時刻を設定する

①**10秒以内に [|◀◀、▶▶|]を押して開始時刻を合わせる**

②**10秒以内に [▶]を押して確定する**

（タイマー再生設定は完了）

タイマー録音の場合

③**10秒以内に [|◀◀、▶▶|]を押して終了時刻を合わせる**

④**10秒以内に [▶]を押して確定する**

設定が終わると、以下のように表示して、通常表示に戻ります

タイマー録音の場合

録音開始時刻→録音終了時刻→フォルダー内の総用件数

タイマー再生の場合

再生開始時刻→再生する用件

途中で止めるには

手順 7 で時刻を確定する前に[**停止**]または[■]を押す

■タイマー設定を解除するには

5 で[|◀◀]を押して"OFF"を選び、[▶]を押して確定する

■タイマー設定を確認するには

①設定後に表示が変わるまで[**● フォルダー／ ━ メニュー**]を押し続ける

②[**● フォルダー／ ━ メニュー**]をポンポン・・・と押して"REC◷"または"PLAY◷"を表示させる（設定時刻等が表示されます。）

お知らせ

- タイマーが働いている間は"REC◷" "PLAY◷"が点滅します。
- タイマーは、設定時から24時間以内で設定可能です。
- タイマー録音とタイマー再生を同時に設定することはできません。（両方設定した場合は、後に設定した方が働きます。）
- 電池等が外れ、時計情報が失われると、タイマー設定は解除されます。
- タイマー録音中は、
  - ・VOS機能を"On"にすると、タイマーで設定した録音時間より実際の録音時間が短くなる場合があります。
  - ・タイマー録音が始まる前に別の用件を録音する場合は、録音可能時間にご注意ください。
  - ・録音可能時間が1分未満のときは､タイマー録音の設定はできません。

故障かな！？

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。録音ができない。	●ホールド状態になっていませんか？ ●電池ふたはきちんと閉まっていますか？ ●乾電池が外れていませんか？	3、4
表示パネルに" U01 "表示が出る。	●乾電池が消耗していませんか？	3
インサイドホンを使用したとき聞こえない、聞こえにくい、雑音がする。	●インサイドホンプラグはしっかりと差し込まれていますか？ ●プラグが汚れていませんか？（汚れをきれいに拭き取ってください。）	7
録音が途中で止まる。	●VOS機能が働いていませんか？	6
録音日時の表示が" ---- "になる。	●時計を合わせていますか？（時計を合わせていないときに録音した用件は、録音した日時が表示されません。）	4
再生速度が速い、遅い。	●再生速度を変更していませんか？	8
" FULL "表示がでて、録音できない。	●フォルダーに99件の用件が入っていませんか？ ●最長録音時間に達していませんか？（不要な用件を消去してください。）	5、6
スピーカーから音が出ない。	●インサイドホン（別売り）が接続されていませんか？ ●音量が小さすぎませんか？	7、8
用件、フォルダーが消去できない。	●からのフォルダーを選んでいませんか？ ●用件がロックされていませんか？	9
" 12:00 "が点滅する。	●時計を合わせてください。	4

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 2 for the location of the controls.)

Setting the time

Insert the batteries and confirm the year display is flashing.

1. Within 10 seconds, press [|◀◀ , ▶▶|] to set the year.
2. Within 10 seconds, press [▶].
3. Repeat 1 and 2 to set the month and day in turn.
4. Within 10 seconds, press [|◀◀ , ▶▶|] to select 12 or 24 hour time display.
5. Within 10 seconds, press [▶].
6. Repeat 1 and 2 to set the time.

Recording

1. Press ❹ to select the folder to record into.
2. Press ❽ to start recording.
3. Press ❾ to stop recording.

To check available recording time
Press ❹ while recording. Press again to restore the display.

When "FULL" is displayed:
There is no available time or there are no available file numbers to record into. To continue recording, erase unneeded files or select another folder.

Changing recording mode
Press ⓬ while stopped.

Preventing unnecessary recording
1. Press and hold ❹ while stopped.
2. Press ❹ so " ((❩ " is displayed.
3. Within 10 seconds, press [▶▶|] to select "On".
4. Within 10 seconds, press [▶].

Changing microphone sensitivity
Move ⓮ to select the required level of sensitivity.
H : For recording sounds at a distance (e.g.lectures)
M : For recording a broad range of sounds (e.g. meetings)
L : For recording yourself

Playback

1. Press ❹ to select the folder containing the file you want to play.
2. Press [|◀◀ , ▶▶|] to select the file you want to play.
3. Press [▶].
4. Adjust volume ⓫.

To check the remaining playback time
Press ❹ during play.Press again to restore the display.

To listen to the first few seconds of each file (Intro-scan)
Press and hold [▶] while stopped.

To change playback speed
1. Press and hold ❹ while stopped.
2. Press ❹ several times so"SPEEd" is displayed.
3. Within 10 seconds, press [|◀◀ , ▶▶|] to select the speed.
4. Within 10 seconds, press [▶].

Moving files

1. Press [▶] to start play of the file you want to move.
2. Press and hold ❹ until the display is flashing.
3. Press ❹ to select the folder you want to move the file to.
4. Within 10 seconds press [▶].

Erasing files

Preparation:
Select the folder first to erase individual files or folders.
1. Press and hold ⓭ to display "ERASE ".
2. Within 10 seconds, press [|◀◀ , ▶▶|] to select the file, all files in the folders or all folders.
3. Within 10 seconds, press ⓭.

Erasure prevention

Preparation: Select the folder.
1. Press and hold ❹ while stopped so "LOCK" flashes.
2. Within 10 seconds, press [|◀◀ , ▶▶|] to select the file.
3. Within 10 seconds, press [▶].

Repeat to unlock.

Timer recording and playback

Preparation:
Select the folder to record into and recording mode or the folder and the file to play.
1. Press and hold ❹ while stopped.
2. Press ❹ several times until "REC◷" or "PLAY◷"is displayed.
3. Within 10 seconds, press [▶▶|] to select "On".
4. Set the times by following steps.
   ①Within 10 seconds, press [▶].
   ②Within 10 seconds, press [|◀◀ , ▶▶|] to change the start time.
   ③Within 10 seconds, press [▶].
   ④Within 10 seconds, press [|◀◀ , ▶▶|] to change the finish time.※
   ⑤Within 10 seconds, press [▶].※
   ※Timer recording only.

Using the unit with a computer

1. Install Voice Editor 2 from the CD-ROM.
2. Connect the unit to a computer with the included USB cable.

For details, read the PDF and installation manual for Voice Editor 2.

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社はICレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後６年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

１２ページの「故障かな！？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	IC レコーダー	お買い上げ日	年　月　日
品番	RR-US620/RR-US520		
故障の状況			

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは３６５日）
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236
３６５日／受付９時～２０時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区

窓口	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

窓口	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

窓口	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

窓口	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

窓口	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

窓口	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

窓口	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

窓口	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

窓口	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■**表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■**お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 警告

■**分解・改造しない**

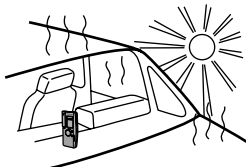
分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■**自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない**

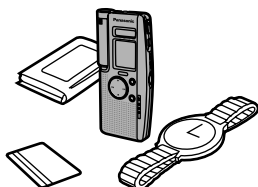
- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

⚠ 注意

■**異常に温度が高くなるところに置かない**

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■**インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない**

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■**磁気の影響を受けやすいものを近づけない**

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

■**故障防止のために以下のことにもご注意ください。**
- 強い衝撃や落下を避ける
- 風呂場など、湿気の多いところでの使用は避ける
- 倉庫など、ほこりの多いところでの使用は避ける
- 暖房器具の近くなど、温度が高いところでの使用は避ける
- 雨にぬらさない

⚠ 注意

■**電池は正しく取り扱う**

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

■**電池は誤った使い方をしない**

- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液漏れが起こったら販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
　（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
　（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
　（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷（ただし、ポータブルCDプレーヤーなどの車載を目的とした機器を車両に搭載された場合は無料）
　（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
　（ヘ）本書のご添付がない場合
　（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
　（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.